

2026年
(令和8年)
9月25日
一増刊一
(第三種郵便物認可)
昭和23年4月15日
毎月3回発行
(第1、第2、第3木曜日)

今号の特集
▷中京地区有力
出先事業所特集 ⑩～⑭面
▷中元贈答品概況 ⑱～㉑面

中部飲食料新聞社ホームページ
<http://chuin.net/>【業界情報発信中】



第3592号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5-18-9
電話 (052)571-7116 代表
FAX (052)571-7118
東京局
東京都中央区日本橋横山町1-4 203
電話 (03)5614-7531
FAX (03)5614-7532

中部 大正から 食を伝えて100有余年 飲食料新聞

海苔業界

9月6日 黒い海苔の日

記念日制定し需要促進

海苔で健康推進委員会
は、9月6日の「黒い海苔の日」を制定した。イベ
ントを東京と名古屋で同
時開催した。

「黒い海苔の日」は「く
(9)ろ(6)」の語呂合
わせて、黒くておいしい
海苔の価値を多くの人に
知ってもらい、海苔業界
全体の活性化や海苔の需
要拡大を目指し制定した。

要拡大を目指し制定した。
東京会場では、日本記
念日協会認定員による記
念日登録証の授与が行わ
れたほか、品質に優れた
黒い海苔1万パックの無
料サンプリング、小浅商
事、白子、永井海苔、ホ
ッカン、山本海苔店によ
る自慢の海苔商品の即売
会、5児の父で料理が趣
味の杉浦太陽によるNO
RINORIオートクシ
ョー、海苔漁師の孫で芸
能活動を経て有明海産の
一番摘み海苔を中心とし
た商品開発や販売、海苔
文化の発信に取組む黒滝
サク氏による黒い食材と
黒い海苔をふんだんに使
った「おにぎりワークシ
ョップ」などが開催され
た。また、KNB(K
(黒い)・N(海苔)・B
(ぶっつけ) キッチンカ
ーのコーナーでは、海苔
の香りが楽しめる、ちぎ
った黒い海苔をチーズト
ーストや餅にのせたメニ
ューが無料で提供された。

名古屋でもイベント開催



同委員会の「黒い海苔
の日」制定記念イベント
名古屋会場が、中部電力
MIRAI TOWER
タワー前広場であった。
海苔5千パックをサンプ
リングしたほか、海苔の
新しい食べ方「KNB」
をアピールした。

カゴメ 浜松市と健康推進で協定

カゴメは、静岡県浜松
市と「健康推進に関する
協定」を締結、8月31日
に浜松市役所で締結式
を行った。

浜松市は人生100年時代
を見据えた新たな都市像
として、市民が病気を未
然に予防し健康で幸せに
暮らすとともに、産業な
ど地域の発展を市民の健
康を支える都市「ウエル
ネスシティ」を掲げ、そ
の実現に向けて「浜松ウ
エルネスプロジェクト」
に取り組んでいる。カゴ
メは「カゴメグループは、
2035年ビジョンに「農
から食にわたる技術
革新をリードし、自然の
可能性を拓く会社へ」を
掲げ、「農と食のウェル
ビーイング事業の展開」
【環境負荷の低いトマト



その強みをより伸ばして
いきたい。健康推進や健
康寿命の延伸に向けて野
菜摂取量向上や減塩など
に着目し、食を通じた健
康づくりを進めているな
かで、市民の1日あたり
の野菜摂取量の目標に到
達していない。浜松市は
全国的有数の農業の盛んな
野菜摂取量の不足は全国
的な課題であり、当社は
課題解決に行政や企業、
学校など様々なパートナ
ーとの取組みを行ってお
り、今回の協定は取組み
を前進させるものである
。当社は農と食のウェ
ルビーイング事業への挑
戦を掲げ、皆様の健康及
び持続可能な社会の実現
に貢献することを目指し
ている。協定を機に野菜
摂取の向上、食(植)育
の推進など様々な取組み
を通じて市民の健康づく
りに貢献していきたい」
とコメントした。

黒い海苔の日イベント

ニニコのりは9月6
日「黒い海苔の日」制定
記念として「ニニコの
り祭り」を大阪の本社倉
庫で行った。即売会など



企画し海苔の美味しさや
新しい食べ方をPRした。
イベントの即売会では
特別価格で詰め合せや100
円均一の商品を用意。ま
た、二千円以上買い上げ
の先着100人にはふりかけ
をプレゼント。おにぎり
専門店「笑屋NIKO・
YA」も、おにぎりを特
別価格で販売した。

静岡市と包括協定

ホテイフーズコーポレ
ーションは、静岡市と包
括連携協定を9月1日に
締結した。

同社は地域におけるC
SR活動に取り組む、こ
ども園・小中学校への缶
詰贈呈による災害対策
や、清掃活動などを行う
今回の包括連携協定では
教育、防災、健康増進、
地域の魅力向上の4つの
分野を軸に課題解決と地

食卓に、健康の種を植える

人も地球も、健康に生き続けられる食のあり方を追求し、
すべての人が笑顔で暮らせる社会をつくる。



環境への取り組み

食品ロス削減
資材ロス削減
環境に配慮した食品生産

社会への取り組み

国内外の子ども支援
健康価値の追求
産地との共生
食の安全と安心

経済への取り組み

ごまの新たな価値の創造
働き方と多様性

真誠 公式WEBサイト
「サステナビリティ」



すべての人が笑顔で暮らせる持続可能な社会の実現に貢献してまいります。